

令和3年度 ベストパフォーマンス表彰 エントリー

No.	目的	備考
1	エーコープ商品「漬物の酢」と三鷹産野菜と生産者のPR強化	
2	会議システムの基盤整備を行い、円滑な組織活動を実施していく	
3	新生産履歴システム導入に伴い、生産履歴の記帳をさらに普及・推進していく	
4	組合員巡回健康診断の1拠点開催	
5	時間が取れない中での効率的な推進方法の考案	
6	組合員への更なる農機具のPR コロナ禍における安全な農機展示会の開催	
7	端境期における売上向上	
8	新たな形での青壮年部活動（アフターコロナ）	
9	J A 東京むさしピクルスの会 地場産野菜を使用した農家婦人のオリジナルレシピ集の作成	
10	小平FMの売り上げ向上 私が小平FMにもたらせる価値	
11	女性部の活性化・生活の改善	
12	購買事業保温資材供給高増強	
13	購買品供給高目標達成における食料品売上増協を目的とし、以前より三鷹支店周辺に飲食店が少なく、職員より弁当販売の要望が高まっていたことを受け、職員向けの弁当販売を購買事業強化の一環として行った。	
14	学校給食における地場産農産物の利用拡大及び出荷者増大に向けて、プロジェクトチーム立ち上げ、課全体で新規作付提案	
15	①国分寺農業のPR ②国分寺地区青壮年部の活性化	
16	新型コロナウイルス蔓延に伴い、売り上げが落ち込む「こくベジメニュー提供店」の救済の一助	
17	評価の高い生産資材を組合員全体にPRし、購買高を伸ばす。	
18	植木管理の相談業務の実施並びにFMで受付ることによって作業料を実績に結びつけ、造園作業件数を増やし、植木生産者の農業所得の向上を図る。	
19	学校給食増産	
20	小金井農産物の販売・PR	
21	トラクター・SS巡回点検における計画的な実行	
22	管内農畜産物を活用したお弁当を作成し、消費者へ地場産野菜の食べ方や味を発信することで新たな顧客の獲得及び原材料となる農畜産物の消費促進につなげる。	
23	長引くコロナ禍の影響により社会活動が大きく制限される中、女性組織活動も自粛を余儀なくされ、東日本大震災より続けてきた友好JA女性部との交流活動ができない状況が続いている。このような中、“持続可能な友好JA女性部との交流と絆の実現”とコロナ禍で疲弊する地方産業及び生産者を応援することを目的に、標記キャンペーンを女性組織と本部・地区事務局が連携し企画・実施した。	
24	組合員への新たな剪定資材の紹介 購買の売上向上	
25	夏野菜苗生産者の収益増加、購買事業の売上向上	
26	購買・販売事務処理 本店集中	
27	令和2年度、にんじんの割れと短根が多く発生していた為調査を行った。調査結果をまとめ関係機関と連携して割れと短根の対象資料を作成。令和3年度、資料を基に割れと短根の対策指導を行い秀品率向上と農家所得増大を目指した。	
28	種苗法改正内容の組合員周知と内部事務を円滑に進める。	